

## 森林整備等に関する意見交換会の対話結果の公表について

### 1. 実施の経緯

本市は、市内の森林の健全な育成と資源の持続可能な活用を目指した森づくりを推進するとともに、森林の有する多面的機能の維持増進を図るため、森林環境譲与税を活用して各種森林事業の規模拡大に取り組んでおります。今後は、白旗山都市環境林を中心とした市有林整備業務の発注を増やし、間伐材等を活用した木材利用促進の施策等を進めていく予定です。そのためには、林業関係事業者等のご協力をこれまで以上にいただく必要がありますが、本市では林業関係の業務発注等の実績がとぼしいため、市場性の有無や実現性の高い事業スキーム等を把握しきれていないところです。

本意見交換会は、林業関係事業者を対象として、市有林整備やこれに関連する事業について、施業内容や施業規模等への希望を広く聴取し、今後の発注業務における民間ニーズの反映や効果的な事業推進を図ることを目的とした、「サウンディング型市場調査」として実施されました。

また、本市では森林や木材利用等における施策の考え方を示す「札幌市森づくり基本方針」の策定作業を進めておりますが、林業関係事業者との意見交換を通じて、意見を当該基本方針に反映させるほか、今後の本市森林施策の参考とすることも目的としました。

### 2. 意見の対象範囲

- 本市の民有林（白旗山都市環境林等の市有林、私有林）の整備等に関すること
- その他道産木材あるいは札幌市産材の利用等、本市森林施策の関連事業に関すること
- 策定作業中の札幌市森づくり基本方針（案）に関すること

### 3. 意見交換会の実施スケジュール

令和5年3月17日	実施要領の公開、マスコミへの投げ込み
令和5年3月17日	対話の申込受付開始
令和5年3月27日～令和5年4月28日	対話の実施
令和5年5月30日	実施結果の公表

### 4. 意見交換会の参加者

森林整備関係事業者、木材加工販売業者、建設業者、造園業者、他 計12社

## 5. 意見交換結果の概要

### (1) 意見の傾向

- 市有林整備や素材販売への参加意向がある
- 各種発注仕様(内容、規模、時期等)への要望
- 市産材の利活用方法についての意見
- 市内や近郊での製材所不足が課題との意見 など

### (2) 具体的な意見の例※

- 皆伐の規模は最低5ha以上、間伐の規模は最低15ha以上が望ましい。
- 山の状況に応じた環境にやさしい施業をおこなうべき。
- 皆伐・間伐等で発生する広葉樹材の有効活用について。
- 市産材の価値を高める取り組みをおこなうべき。

※意見交換の内容は原則非公開ですが、以上は公開することについて事前の承諾をいただいているものです。

## 6. 意見交換会の結果を踏まえた今後の方針

今回の意見交換会では、本市森林施策への提言や市内森林整備の発注規模や時期等のご提案をいただきました。

いただいたご意見は、森林の有する多面的機能の一層の維持増進を図るべく、森林整備業務等の発注仕様へ積極的に反映させていただきます。また、現在策定を進める「札幌市森づくり基本方針」への反映のほか、各施策の参考とさせていただきます。